



学校だより



小川小学校

○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和3年7月5日 No.13

《さらに「ふわふわ言葉」のあふれる学校にしよう》

7月1日（木）に放送で校長からの講話を行いました。内容は、次のとおりです。

今日から7月ですね。いよいよ1学期も今日を入れると学校で勉強する日は、14日となりました。1学期もあとわずかとなりました。

さて、残り1カ月となった学校の様子を見てみると、友達と協力して学習したり、休み時間も楽しそうに遊んでいる姿を見ることができてとてもうれしいです。しかし、皆さんの中には悩んでいる人もいます。そのことを今日はお話しします。

校長先生は、小川小学校が「いじめ0」になることを目指しています。でも、友達関係で悩んでいて、いじめられていると感じている子がいます。

皆さんも誰もが「仲のよい学校、仲のよいクラス」であってほしいと思っていると校長先生は考えています。校長先生は「仲のよい学校、仲のよいクラス」になるためには「ふわふわ言葉」をたくさん使うことだと思えます。このお話（ふわふわ言葉の話）は、昨年度もお話しをしました。

「ふわふわ言葉」は、相手が言われるとうれしい言葉のことです。その中でも特に、「ありがとう」「ごめんなさい」が大切です。例えば、落ちていたものを拾ってもらったり、重い荷物を持っていて助けてくれた時など、人に助けてもらう場面はたくさんあります。

そのようなときに、すぐに「ありがとう」と言うことができれば、周りの人はさらに親切にしてくれると思います。また、毎日学校で生活していると、ちょっとしたことでけんかをしたり、失敗したり、うまくいかないこともあります。そのようなときには「ごめんなさい」を言えば、相手に許してもらうことができ、心がすっきりします。

このように、「ありがとう」「ごめんなさい」などのふわふわ言葉は人とのつながりを結ぶためにとても大切です。

では、ふわふわ言葉の反対の言葉はなんだと思いますか？それは「ちくちく言葉」です。これは、相手の心を傷つける言葉です。例えば、「こっちに来ないで」とか「バカじゃないの」とか「この服に合わないね」など、相手がいやな気持ちになる言葉です。

「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」、どちらの言葉を使うといいのか、みなさんならわかりますね。

全校のみんながさらに仲よくなるために、「ふわふわ言葉」が聞こえる小川小学校にしていきたいましよう！

子供たちの周りで「ふわふわ言葉」のような肯定的な言葉があふれると、いじめられたと感じる子供たちは確実に減っていくはずですよ。

先日、ある本を数冊目を通したところ、それらの本には、まず子供たちが「ありがとう」「ごめんなさい」と言えることが大切だと書いてありました。

「ふわふわ言葉」の中でも「ありがとう」「ごめんなさい」は人間関係を結ぶ潤滑油だと思います。世の中を良好な人間関係を保ちながら生きていくために、この2つの言葉は学校でも指導を続けていきます。



《タブレットを使うときの5つの約束》

小川小学校では7月から週末にはタブレットPCを持ち帰らせる計画を考えております。しかし、保護者の方からタブレットPCを使う際、児童への健康などに配慮することを教えていただきたいと相談を受けております。

7月2日に配付しました「学習者用タブレットPC ご利用の手引き 児童・保護者用」の中にもお示しいたしましたが、改めて次の点を担任の先生から指導しております。保護者の皆様にもご協力をお願いします。

①タブレットを使うときは姿勢よくしよう

- ・タブレットを見るときは、目から30cm以上離して見よう

②30分に1回はタブレットから目をはなそう

- ・30分に1回はタブレットの画面から目をはなして、20秒以上、遠くを見よう

③ねる前はタブレットを使わないようにしましょう

- ・ぐっすりねるために、ねる1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう

④自分の目を大切にしよう

- ・時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしよう

⑤ルールを守って使おう

- ・30分使ったら1回休む、学校のタブレットは勉強に関係のないことに使わないなど、学校やおうちのルールを守って使おう

また、本日「一人1台端末の時代となりました」ご家庭で気を付けていただきたいこと①②」を家庭数で配付いたしました。そこには次の内容が示されております。

健康面に気をつけて使う場合でも、デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人のリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間も、少なくなってしまうます。

成長期のお子様のバランスの良い発達の観点からも、（使い方によるため、一概に何時間までならOKということはいえませんが）、お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、ご家庭でもデジタル機器全般の使い方について、この機会にお考えください。

ご相談したい点がありましたら、学校までご連絡ください。

《令和3年度硬筆展覧会受賞者のお知らせ》

校内ですぐれた作品が選ばれ、その作品は6月15日(火)に比企地区で審査を行いました。そこで、すぐれた作品に賞が決まりましたのでご報告します。

1年

3年

5年

個人情報のため削除しました。

2年

4年

6年

個人情報のため削除しました。